

2026年度 新潟大学出前講義一覧

学部名	No.	対象学年	分野	テーマ(タイトル)	職名	教員氏名	対応可能時期	対面	オンライン (Zoom)
				講義概要					
医学科	1	全学年	基礎医学	新潟大学が考える地域医療について ◆地域医療のこれからと新潟大学での取り組みを紹介します。	教授	佐藤 昇	要相談	○	○
	2	全学年	基礎医学	医学の歴史と解剖学 ◆ヒトのからだの構造について分かってきた事柄を、太古の時代より発展してきた医学の歴史に照らし合わせて講義します。	教授	佐藤 昇	要相談	○	○
	3	全学年	基礎医学	脳はどのようにつくられるのか ◆ヒトの脳は、受精直後の小さな細胞の集まりからどのように形成されるのでしょうか。本講義では、脳の発生過程をわかりやすく解説し、発生の仕組みを進化の視点からも考えます。また、遺伝子や環境要因がどのように脳の形成や機能に影響するのかを紹介し、医学研究の最前線についても触れます。	教授	臼井 紀好	通年(要相談)	○	○
	4	全学年	基礎医学	行動を制御する脳のしくみ ◆生物はどのように思考し行動するのか、その仕組みはどのような研究によって明らかにされたのかを、脳科学における知見をもとにご紹介します。	助教	土井 美幸	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	5	全学年	基礎医学	顕微鏡などを使って見えないものを見るようにする最新技術 ◆顕微鏡には電子顕微鏡や光学顕微鏡があります。このような顕微鏡を使って小さな構造物の正体を可視化するイメージング技術を、実例を交えながらわかりやすく解説します。また「痛み」を可視化する研究や、ダメージを受けた神経を再生させる研究についてもご紹介できます。	教授	芝田 晋介	要相談	○	○
	6	全学年	基礎医学	細胞分化のはなし ◆共通の幹細胞から、多種多様な細胞が生まれる細胞分化は、生体内で起こる最もドラマチックな現象の一つである。本講義では、この細胞分化を司る遺伝子の発現がどのように調節されているのかについて解説する。	准教授	三上 剛和	要相談	○	○
	7	全学年	基礎医学	細胞のマイクロワールドの話 ◆電子顕微鏡で観察できる細胞内の超微構造とその機能についての話しをします。	助教	早津 学	要相談	○	○
	8	全学年	基礎医学	タンパク質の世界 ◆私たちの体は2万種類を超えるタンパク質が様々な働きをすることでなっています。卵白、牛乳、筋肉、酵素、コラーゲンなどみなタンパク質そのものあるいは主にタンパク質でできています。様々なタンパク質の機能や性質と病気の関わりなどについて紹介します。	教授	松本 雅記	要相談	○	○
	9	全学年	基礎医学	分子細胞生物学研究の最前線 ◆活動している細胞内の細胞小器官、タンパク質や脂質を分子レベルで観察したり、操作することで、まだ教科書には載っていない様々な真実が明らかになってきました。大学で行う基礎医学研究とはどのようなものかについても触れながら、現在の分子細胞生物学研究の最前線についてお話しします。	教授	中津 史	通年(要相談)	○	○
	10	全学年	基礎医学	細胞から読み解く生命のしくみ(生体膜編) ◆私たちの体をつくる細胞は、厚さおよそ数ナノメートルの「生体膜」によって内と外を仕切られています。実はこの薄い膜こそが、「生きている」と言えるかどうかを分ける重要な境界のひとつです。本講義では、生体膜の構造(脂質二重層や膜タンパク質)とその働きをわかりやすく解説しながら、「内と外を分けること」がなぜ生命の本質と深く関わるのかを考えます。	准教授	河岸 麻実	要相談	○	○
	11	全学年	基礎医学	がんと免疫の戦い 免疫システムががん細胞をどのように見分けているのか、また免疫システムを活用した近年のがん治療についてお話しします。	教授	金関 貴幸	要相談	○	○
	12	全学年	基礎医学	脳機能の局在論 ◆脳の機能は部分ごとの機能に還元できる、という脳機能局在論の発展と限界についてお話しします	教授	長谷川 功	要相談	○	○
	13	全学年	基礎医学	からだのライフライン:血管とリンパ管 ◆血管とリンパ管を比較しながら、正常な形態・発生・機能とそれらが破綻した場合の病態について解説します。	教授	平島 正則	要相談	○	○
	14	全学年	基礎医学	「がん」を予防・克服するために「がん」の本質を知ろう ◆遺伝子の異常によって発生するがんがんとがんを悪性化させる周囲の細胞について、どのようなしくみでがんが発生し、がんの組織が大きくなり、悪性化するのかについて解説します。抗がん剤による最先端治療法や研究開発にも触れます。	准教授	吉松 康裕	通年(要相談)	○	○
	15	全学年	基礎医学	感染症のこれまでと今、人類を最もころしてきた寝るのが得意な結核菌につ ◆細菌は、原始の私達の姿でもあり、そこから”生き物とはなに?”を知ることが出来ます。また一部の細菌は病原体であり、中でも、眠って寄生することが得意な結核菌は、ウイルスを含む病原体中、最も人命を奪ってきました。細菌とその病原性について、お話しできればとおもいます。	教授	松本 壮吉	要相談	○	○
	16	全学年	基礎医学	ウイルス感染症について-ウイルスは人類の敵?味方?- ◆ウイルスは、ヒトに病気を引き起こす「患者」のイメージが強い微生物として広く認識されていますが、それはウイルスが持つ側面の一部に過ぎません。ウイルスと共生する可能性やウイルスの神秘性も含めて分かり易くお話しします。	教授	阿部 隆之	通年(要相談)	○	○

医学部医学科の教員については、診療予約等の調整が必要となりますので、可能な限り早めにご依頼くださいますようお願いいたします。

2026年度 新潟大学出前講義一覧

学部名	No.	対象学年	分野	テーマ(タイトル)	職名	教員氏名	対応可能時期	対面	オンライン (Zoom)
				講義概要					
医学科	17	全学年	社会医学	生活習慣と骨の健康 ◆若者の生活習慣と骨の健康についてお話し、将来の病気の予防について考えます	教授	中村 和利	通年(要相談)	○	○
	18	全学年	社会医学	村上健康コホート研究について ◆私たちは住民参加型の医学研究を行っており、その概要を紹介し、将来の病気の予防について考えます	教授	中村 和利	通年(要相談)	○	○
	19	全学年	基礎医学	わたしたちのからだを守る免疫のしくみ ◆生活環境や自然環境に存在するさまざまな微生物から私たちのからだを守っている免疫系について、やさしく解説します。	教授	片貝 智哉	9月~12月(要相談)	○	○
	20	全学年	社会医学	法医学とは -現代社会における法医学の役割- ◆法医学についての概要を説明し、現代社会において法医学がどのような役割を担っているのかについて、現状を紹介します。	助教	舟山 一寿	通年(要相談)	○	○
	21	全学年	社会医学	法医学における身元確認法の実際と法医検査 ◆法医学での身元確認は重要な案件の一つです。この講義では、災害や犯罪現場において用いられている身元確認法(DNA、歯科所見など)を概説します。また、法医学で行われている様々な検査法(PCRや生化学検査など)を、実例を示しながら紹介します。	助教	小山 哲秀	要相談	○	○
	22	全学年	社会医学	菌の法医学 ◆法医学における死因究明には、様々な分野が関わっています。そのうち歯科法医学と歯から分かることについて概説します。	助教	葛城 梨江香	要相談	○	○
	23	全学年	社会医学	死因究明等の意義と課題 ◆死因究明等の必要性をわかりやすく解説し、新潟大学死因究明教育センターの活動を紹介します。	教授	高塚 尚和	通年(要相談)	○	○
	24	全学年	基礎医学	細胞が増えるしくみ ◆人間の体は、たった1つの細胞が数を増やすことでできあがります。細胞は環境に応じて増えるか増えないかを決定します。もし、増えることを止められなくなると、ガン細胞になってしまいます。細胞がどのようにして増えるのかについて説明します。	准教授	福田 智行	通年(要相談)	○	○
	25	全学年	基礎医学	こどもの脳が柔軟なわけ ◆外国で暮らすとバイリンガルになるのはなぜ? こどもの脳の神経回路が体験や経験に応じて柔軟に発達するしくみを、遺伝子の役割を交えて解説します。	教授	杉山 清佳	通年(要相談)	○	○
	26	全学年	基礎医学	神経回路のダイナミクス:AIで紐解く個性の脳内メカニズム ◆私たちが個性を持つのはなぜ? 神経細胞の形態を司る細胞骨格が神経回路の発達を変化させ、個性形成に影響するかを探ります。AI行動観察・定量化技術で、私たちの行動や記憶の個性をつくる神経科学的根拠を解説します。	准教授	侯 旭濱	通年(要相談)	○	○
	27	全学年	基礎医学	コンピュータでする医学 ◆疾患の原因になり得る遺伝子を探す方法など、大規模な医学データをコンピュータで解析する分野について紹介します。	教授	奥田 修二郎	通年(要相談)	○	○
	28	全学年	臨床医学	予防のススメ~心臓と血管を病気から守る ◆日本人の二大死因のひとつである心血管病は、予防ができる病気です。心臓や血管を病気から守るとはどういうことなのか、何をすればよいのか、自分や家族のために知っておくべきノウハウをご紹介します。	教授	猪又 孝元	要相談 ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	29	全学年	臨床医学	若い時代のライフスタイルと健康 ◆若い時代からの喫煙、運動不足、スマホの使いすぎ、朝食を抜くこと、などのライフスタイルが健康にどのような影響を及ぼすかを解説する	教授	曾根 博仁	要相談 ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	30	全学年	臨床医学	臓器のネットワーク ◆一つの病気が全身の臓器を障害することがあります。	教授	山本 卓	要相談 ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	31	全学年	臨床医学	免疫が起こす身体の病気 ◆身体をまもる、免疫反応が、病気を起こすこともあります。	講師	小林 大介	要相談 ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	32	全学年	臨床医学	全身のホメオスタシスを支える腎臓の機構 ◆腎臓に関わる酸・塩基の調節、電解質バランスについて、理解を深めます	准教授	梓田 亮平	要相談 ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
33	全学年	臨床医学	肺炎のはなし ◆日本人の死亡原因第5位である肺炎について、分かりやすく説明します。	教授	菊地 利明	要相談 ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○	
34	全学年	臨床医学	がん診療の進歩 ◆近年大きく進歩しているがん診療について、肺がんを中心にお話します。	講師	渡部 聡	要相談 ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○	

医学部医学科の教員については、診療予約等の調整が必要となりますので、可能な限り早めにご依頼くださいますようお願いいたします。

2026年度 新潟大学出前講義一覧

学部名	No.	対象学年	分野	テーマ(タイトル)	職名	教員氏名	対応可能時期	対面	オンライン (Zoom)
				講義概要					
医学科	35	全学年	臨床医学	消化器疾患に対する再生医療 ◆現在新潟大学で行っている再生医療の最新の話題を提供します。最新の治験、間葉系幹細胞、細胞外小胞(エクソソーム)研究を紹介いたします。	教授	寺井 崇二	要相談 ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	36	全学年	臨床医学	メタボリックシンドローム関連消化器疾患 ◆現在増えているメタボリックシンドロームとは何か、全身にどのような影響が出るのか消化器内科医の視点から分かりやすく概説します。	教授	寺井 崇二	要相談 ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	37	全学年	臨床医学	ワクチンの役割 ◆ワクチンを接種することで、ヒトは大事な感染症から守られています。ワクチンの役割を一緒に勉強しましょう。	教授	齋藤 昭彦	要相談 ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	38	全学年	臨床医学	小児がんを知っていますか？ ◆がんと言えば大人の病気かと思われかもしれませんが、子どもにもがんがあります。小児がんと家族へのサポートについて紹介します。	准教授	今村 勝	要相談 ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	39	全学年	臨床医学	こころを治療する～精神疾患治療の発展史～ ◆こころの病気である精神疾患の治療法の発展の歴史を追体験していただくことにより、精神医学・脳科学の面白さ・奥深さの一端を感じていただきたいと思います。	教授	朴 秀賢	要相談 ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	40	全学年	臨床医学	人の心を読む能力とは？ ◆人の心を読む能力である「心の理論」、その障害が症状の中核である自閉スペクトラム症についてお話しします。	准教授	江川 純	要相談 ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	41	全学年	基礎医学	医学部のカリキュラム 医学部では何を学ぶのか、どうやって学ぶのか、どうしてそういうカリキュラムになっているのか。医学教育学の知見も交えながら解説します。	教授	岡崎 史子	要相談	○	○
	42	全学年	臨床医学	科学技術が導く「がん治療革命」: 遺伝子診療時代における外科の役割 ◆近年の遺伝子解析をもとにしたがんの治療の進歩は素晴らしいものがあります。新時代に突入したがん治療における外科医の役割をわかりやすく説明します。	教授	若井 俊文	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	43	全学年	臨床医学	胆道がん、膵がん: 難治がんに挑む、メスの境界を極める外科医の生き方とは ◆胆道がんや膵臓がんは難治のがんとして知られています。これらのがんにかかった患者さんを手術でいかに治すか？その境界はどこか？外科医の姿をお話しします。	准教授	坂田 純	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	44	全学年	臨床医学	大腸疾患のパラダイムシフト ◆がんの発生にはゲノムの異常が関わっています。がんの発生に関わるゲノムの異常やがんゲノム医療について解説します	講師	島田 能史	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	45	全学年	臨床医学	大腸がん治療の最前線 最新技術が織りなす新たな医療 ◆ロボットが手術を支え、AIが画像を読み解く—そんな未来のような医療が、すでに大腸がん治療の現場で始まっています。本講義では、最新技術が外科医の仕事はどう変えているのかをわかりやすくお話しします。	助教	中野 雅人	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	46	全学年	臨床医学	ごはんの通り道を救え！: 食道と胃がん・手術治療の最前線 ◆食べるという当たり前を支える食道と胃。手術はがんを治す最も重要な治療ですが、食道や胃の機能を失うという大きな負の側面もあります。それでもおいしく食べ続けるための最先端手術治療を紹介いたします。	助教	市川 寛	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	47	全学年	臨床医学	子どもの心臓病について ◆生まれつきの心臓病は約100人に1人発生するとされ、様々な治療の進歩により重症の赤ちゃんも大人に成長することが可能な時代となってきました。代表的な病気と最新の治療方法及びこの医療を取り巻く問題についてお話しします。	教授	白石 修一	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	48	全学年	臨床医学	「スポーツ医学とチームドクターの役割: アルビレックス新潟との関わり」 ◆アルビレックス新潟のチームドクターの目から、その役割とスポーツ医学について解説します	講師	望月 友晴	要相談 ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	49	全学年	臨床医学	意外と身近な”長引く腰痛”のはなし ◆脊椎関節炎、強直性脊椎炎などについて解説します。	講師	近藤 直樹	要相談 ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	50	全学年	臨床医学	子供に多い骨の腫瘍・がん ◆10歳代に好発する骨腫瘍について解説します。	教授	川島 寛之	要相談 ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	51	全学年	臨床医学	外科・再建外科・美容外科総論 ◆形成外科って知っていますか？形成外科の知名度はまだ低いのですが、「目に見える」独特の興味深い治療の数々を紹介します。	教授	松田 健	要相談 ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○

医学科の教員については、診療予約等の調整が必要となりますので、可能な限り早めにご依頼くださいますようお願いいたします。

2026年度 新潟大学出前講義一覧

学部名	No.	対象学年	分野	テーマ(タイトル)	職名	教員氏名	対応可能時期	対面	オンライン (Zoom)
				講義概要					
医学科	52	全学年	臨床医学	形成外科で扱う病気・めざすこと ◆赤ちゃんの病気からお年寄りの治療まですべての世代とほぼ全身を扱う形成外科を紹介します。	講師	宮田 昌幸	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	53	全学年	臨床医学	手術で治すことものの病気 ◆手術でしか治らないことものの病気があるのはあまり知られていません。手術の大事な役割、手術を受けたその後の子どもの人生についてお話します。	教授	木下 義晶	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	54	全学年	臨床医学	臓器移植と脳死のお話 ◆臓器移植に関して正しい知識を持って頂くことは大切です。脳死とは?という疑問に対してわかりやすく説明します。最新の臓器移植治療についてもご紹介します。	准教授	小林 隆	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	55	全学年	臨床医学	皮膚は内臓の鏡～皮膚から読み解く医学～ ◆皮膚は人間の最外層に位置する臓器です。内臓疾患と皮膚の関係について分かりやすく説明します。	教授	阿部 理一郎	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	56	全学年	臨床医学	ロボット手術って何?～泌尿器科がん治療の最前線～ ◆泌尿器悪性腫瘍(腎がん、膀胱がん、前立腺がん、精巣がん)の特徴と治療法の概要を紹介し、ロボット支援手術の役割について解説します。	教授	大澤 崇宏	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	57	全学年	臨床医学	臓器移植医療について知ろう ◆臓器移植医療について、最も普及している腎移植を中心に、脳死での臓器提供や生体移植、ABO血液型不適合移植などの話題を交えて解説します。	准教授	齋藤 和英	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	58	全学年	臨床医学	緑内障という病気を知ろう ◆日本の中途失明原因第一位である緑内障がどのような病気か、どのようなことに注意すれば良いのか、どのような治療法があるのか、などについてお話します。	教授	赤木 忠道	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	59	全学年	臨床医学	見えるって不思議 ◆見える(=視覚)って不思議。目医者さんが視覚の仕組みについて目の病気についても触れながら解説します。	講師	植木 智志	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	60	全学年	臨床医学	手術で治す耳鼻咽喉科の病気 ◆耳鼻咽喉科というと、鼻炎や中耳炎、風邪で通院したことがある程度かも知れませんが、しかし耳鼻科は外科系の診療科で、手術で治す病気も多くあります。この講義では、耳鼻科で行われている手術治療を解説します。	教授	堀井 新	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	61	全学年	臨床医学	人工内耳 ～音が脳に届くまでのしくみ～ ◆人工内耳は、耳が聴こえなくなってしまう人に手術で機械を埋め込んで聴こえを回復する治療です。この講義では、音が脳に届くまでのしくみと人工内耳の実際について解説します。	講師	泉 修司	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	62	全学年	臨床医学	頭頸部癌(とうけいぶがん)って知っていますか? ◆人間が生活するうえで欠かせない、食事・声・呼吸・・・そこに生じる癌をいかに治すか、さらに「よりよく治すか」、について、基本から最先端の治療まで、わかりやすくお話します。	准教授	植木 雄志	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	63	全学年	臨床医学	放射線診断 ◆X線やCT検査でわかる人体の構造や病気について紹介します。	教授	石川 浩志	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	64	全学年	臨床医学	HPV感染と子宮頸がん ◆がん教育のに取り入れられた感染からの発癌、その中のHPV感染から子宮頸がんへ至る過程とその予防法についてお話いたします。	特任講師	工藤 梨沙	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	65	全学年	臨床医学	みんなの故郷「子宮」 ◆誰もが子宮から生まれてきます。ただ、子宮にいた時の記憶はありません。そんな、みんなの故郷である「子宮」について、医学的な切り口で産婦人科医が解説します。	教授	吉原 弘祐	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	66	全学年	臨床医学	医学でたどる生命の奇跡(軌跡) ◆妊娠や出産は医学が発展した今もなお、多くの謎に包まれた生命現象です。生命誕生の不思議を探り、産科医療の未来を考えます。	教授	西島 浩二	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
	67	全学年	臨床医学	医療におけるDXとAIの実装 ◆新潟大学は遠隔集中治療、ドクターヘリや救急車のDX化、画像などのビッグデータのAIを用いた解析など、DXとAIの医療への実装を試みしています。救急医療におけるイノベーションの現状を通じて、社会における課題の言語化、データ化からDXやAIによる解決までの道筋をお伝え出来たらと思います。	教授	西山 慶	要相談 ※実施日の4ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○
68	全学年	臨床医学	「がん」について ◆「がん」とはどのような病気か、肉眼や顕微鏡でどのように見えるのか、等について解説します。	教授	大橋 瑠子	要相談 ※実施日の3ヶ月前までに ご依頼ください。	○	○	

医学部医学科の教員については、診療予約等の調整が必要となりますので、可能な限り早めにご依頼くださいますようお願いいたします。

2026年度 新潟大学出前講義一覧

学部名	No.	対象学年	分野	テーマ(タイトル)		職名	教員氏名	対応可能時期	対面	オンライン (Zoom)
				講義概要						
医学科	69	全学年	臨床医学	「病理」って何？ ◆病理診断とはどのようなものか、どのように臨床に関連しているか、について知ってもらいます。		教授	大橋 瑠子	要相談 ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	70	全学年	基礎医学	薬はどのように効くのか ◆例えば頭痛の薬でも、飲んだ時に頭にだけ届くわけではありません。薬が、どのように吸収され、効いて、体から無くなるのか、その過程の基礎を解説します。		教授	外山 聡	通年(要相談)	○	○
	71	全学年	基礎医学	新しい薬はどう生まれる？—研究から患者の元へ ◆私たちが普段飲んでいる薬は、どのように作られるのでしょうか。臨床試験(治験)の仕組みや関わる人々の仕事について解説します。		准教授	金光 祥臣	通年(要相談)	○	○
	72	全学年	社会医学	医療DX! ~デジタルと医療のいま~ ◆日本ではちょうど今、国の政策として「医療DX(デジタルトランスフォーメーション)」が進められています。これを機に、これまでに医療がデジタルでどう変わってきたか、これからどう変わっていくか、少し学んでみませんか？		准教授	石澤 正博	通年(要相談)	○	○
	73	全学年	社会医学	数字の山を掘り進め ~データで医学を切り開く~ ◆ビッグデータ解析について聞いたことがあるでしょうか？ データマイニング(採掘)で私達は何を得られるのか、そして今皆さんが学んでいることが医師・医学研究者への道にどうつながるのか、をイメージしてみてください。		准教授	石澤 正博	通年(要相談)	○	○
	74	全学年	臨床医学	ヒトの脳にメスを入れるということ ◆ヒトの脳の病気に対する手術治療の挑戦と、そのなかで得た経験や大切にしていることとお話したいと思います。		教授	大石 誠	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	75	全学年	臨床医学	DNA, RNA への治療 ◆神経難病の新しい治療法として開発が進んでいる核酸治療について、実際の症例を踏まえて解説します。		准教授	石原 智彦	通年(要相談) ※実施日の3ヶ月前までにご依頼ください。	○	○
	76	全学年	基礎医学	画像でみるからよくわかる、脳の老いと病気の話 ◆脳の話ってなんだか難しそう？いえ、画像検査でみれば簡単です。『百聞は一見にしかず』、PET検査で脳の世界をのぞいてみましょう。		教授	島田 斉	要相談	○	○
	77	全学年	基礎医学	遺伝子で迫る認知症 ◆認知症の一部は遺伝子変異によって発症します。遺伝子と認知症との関係について分かりやすく概説します。		准教授	宮下 哲典	随時(要相談)	○	○
	78	全学年	基礎医学	動物の身体でヒトの身体の作りと働きを調べる ◆ヒトの身体がどのように作られるか、どのような働きをするか、ヒトの病気の原因は何か、その予防や治療はどのようにするかという課題に、動物の身体を使わせてもらって研究が行われます。このような動物を使う医学生物学の研究について解説します。		教授	笹岡 俊邦	要相談	○	○
	79	全学年	基礎医学	匂いを感じる仕組み ◆私たちは空気中に存在する小分子を「匂い」として検出し、自分の周りの環境を判断しています。動物が多様な匂い物質を受容し、識別する仕組みについて紹介します。		准教授	福田 七穂	要相談	○	○
	80	全学年	基礎医学	医学と遺伝子工学の関わり ◆「生命の設計図」と言われるゲノムや遺伝子を操作する技術の、医学における重要性や危険性について解説します。		准教授	阿部 学	要相談	○	○
	81	全学年	基礎医学	脳の神経回路を作りなおす ◆脳卒中や事故などで障害を受けてしまった脳の神経回路を再建するため、どのような取り組みがなされているか解説します。		教授	上野 将紀	要相談	○	○

医学部医学科の教員については、診療予約等の調整が必要となりますので、可能な限り早めにご依頼くださいますようお願いいたします。